

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	社会資本マネジメント推進						継続		
コード	24	-	03	-	02	-	00	予算事業名	社会資本マネジメント推進
担当部署	政策財政部	政策企画課			社会資本マネジメント担当	予算事業コード	会計 10 款 02 項 01 目 06		

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務ではない
基本目標(章)	共通	協働によるまちづくりと健全で効率的な行財政運営の推進	実施計画事業名	社会資本マネジメント推進
方向性(節)	2節	行財政改革の強力な推進	個別計画等の名称	なし
施策	2	効率的な社会資本整備の推進	当事業に関連する事務事業	公共施設整備更新計画の策定業務
細施策	9	社会資本活用整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等				

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	公共施設をはじめ、社会資本の適切な維持管理、有効活用、更新時期の適正化等により、財政負担の軽減及び施設効用の最大化を図ります。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	公共施設マネジメント白書の作成を受けて、今後の公共施設のあり方を整備更新計画としてまとめる検討をします。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額						
(25年度予算額大幅増/減の理由)	計画策定に係る業務委託料の純増と配置された職員の異動のため					
事業費 A					5,368	9,581
人件費 B	4,035	4,035	6,236	20,096	22,011	22,011
総コスト(C=A+B)	4,035	4,035	6,236	20,096	27,379	31,592
正規職員(1年間の従事人数)	0.55人	0.55人	0.85人	2.65人	3.00人	3.00人
臨時職員(1年間の従事人数)				0.58人		
国県支出金 D					1,000	
その他特定財源 E						6,016
市の財政負担(=C-D-E)	4,035	4,035	6,236	20,096	26,379	25,576

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
活動	回				5	3	年度
指標の定義・説明	公共施設マネジメント検討に係る会議の回数						
指標の定義・説明	年度						
指標の定義・説明	年度						
指標の定義・説明	年度						
指標に基づく評価	公共施設の有効活用・維持管理は必要不可欠です。作成された公共施設白書を基に引き続き公共施設の整備更新について、検討を進めていく必要があります。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	公共施設マネジメント白書を基に引き続き公共施設の整備更新について、検討を進めていく必要があります。
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	整備更新計画については、さいたま市、ふじみ野市、秦野市及び茅ヶ崎市で策定されています。
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	長期的な視点での財政の健全化や市民ニーズへの適切な対応が困難になります。

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		政策財政部				政策企画課		社会資本マネジメント担当	
事務事業名称		24	03	02	00	社会資本マネジメント推進			
今後3年間の方向性	25年度	継続		社会資本のうち、建物に係る公共施設については白書を作成した。これからは、この白書のデータを基に、公共施設の整備更新について具体的な検討を続けていかなければならない。また、インフラストラクチャーについてもマネジメントの視点で整備更新を考えていく必要がある。					
	26年度	継続							
	27年度	継続							